

下敷き、死亡

作業前は、『事前打合せ』

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

ブロックの下敷き 作業員が死亡

住宅の解体工事中

複数の作業員によって塀の撤去作業中

2026/4/13(月) 14:34

13日午前11時ごろ、北広島市の住宅の解体工事現場で、塀の撤去作業をしていた40代とみられる男性が、倒れてきた塀の下敷きになり、心肺停止の状態です。病院に運ばれましたが、死亡しました。

警察によりますと、倒れてきた塀は敷地を囲んでいたコンクリート製のブロックで、当時、現場では複数の作業員によって塀の撤去作業が行われていたということです。

警察が当時の状況と塀が倒れた原因を調べています。